

マキノピックランドへ体験・取材に行ってきました！

～季節ごとに変化する収穫体験で、農業にふれてみませんか～

令和7年6月30日
近畿農政局消費・安全部

マキノピックランド

1971年から広大な土地を活かした観光栗園から始まり、1991年にさくらんぼやブルーベリー、ぶどうなどを植栽し、長い期間収穫体験などが楽しめる観光農園「マキノピックランド」がオープンしました。

注目ポイント

マキノピックランドは滋賀県高島市マキノ町にある観光施設です。メタセコイア並木のすぐそばにあり、四季折々の風景と果樹の収穫体験、地元の農産物を使用したグルメや直売所を併設しています。

収穫体験

自分で収穫した果物を自分で食べられる！

春



さくらんぼ



ブルーベリー



ぶどう



くり



さつまいも

秋



※生育状況等により、収穫体験の品種の変更や人数制限が設定される可能性があります。詳しくはマキノピックランドHP(<https://pic-land.com/>)をご確認ください。

指定管理者：農事組合法人マキノ町果樹生産者組合

マキノピックランドのさくらんぼとブルーベリー

さくらんぼ



さくらんぼの品種

- ・中国桜桃
粒は小さいが、とても甘い
- ・甘果桜桃
甘みと酸味のバランスが◎
- ・アメリカンチェリー
粒が大きく食べ応え抜群



ジェラート

マキノピックランドでとれた果物を使ったジェラート



さくらんぼ、ブルーベリー、栗は、園内で販売されているジェラートにも使用されています。果実が多く入っていて、食べ応えがありました。

ブルーベリー



ブルーベリーの品種

暖かい地域で育つラビットアイ系の品種
赤くなってからブルーベリー色へ

全体が色づいたら食べごろ！



ビニールハウス内なので雨の日でも楽しめます。



支配人にインタビュー！



マキノピックランド 支配人 桂田 亘さん

Q.様々な作物で収穫体験されている理由は何ですか。

A. 長期間楽しめるように、春からさくらんぼ、ブルーベリーやぶどう、秋からくりやさつまいもといった作物や品種を選びました。

Q.マキノピックランドの来園者はどのような方でしょうか。

A. 果樹によって年齢層も様々で、親子連れや若い方から比較的年齢層の高い方まで様々な方が来園されます。

Q.収穫体験で工夫されていることはありますか。

A. 果樹を低木で栽培することで子供でも手が届きやすく、自分で獲った果物をその場で食べて楽しんでもらっています。また、果樹園入口まではスロープを設置しており、果樹園内は平地の栽培圃場で車いすの方も利用しやすくなっています。

Q.本格的な栽培体験に取り組まれると伺いました。

A. マキノピックランドでは6月から12月の間に5回、ぶどう園にて農作業体験ができる取組を始めました。本年度から始めた取組ですが、募集開始から3日後には定員に達しました。本年度の取組状況を踏まえ、今後は定員を増やすことも検討しています。